

株式会社 トリケミカル研究所

第36期(2014年1月期)

決算説明資料

東京証券取引所JASDAQ市場
証券コード: 4369

2014.3

1.2014年1月期業績

2014年1月期業績の概要

単位:百万円

	13.1期	14.1期	増減額	増減率
売上高	3,217	3,361	+143	4.5%
営業利益	39	47	+7	19.3%
経常利益	60	53	-7	-12.8%
当期純利益	15	67	+51	332.2%

前年度より若干の増収増益
関係会社清算益44百万円

財政状態の概要(貸借対照表)

単位:百万円

	13.1期末	14.1期末	増減額
流動資産	2,227	2,405	177
固定資産	1,976	1,787	-188
資産合計	4,203	4,193	-10
流動負債	1,425	1,325	-99
固定負債	370	370	-0
負債合計	1,795	1,696	-99
株主資本	2,408	2,492	83
評価・換算差額等	-0	4	5
純資産合計	2,407	2,496	89
負債純資産合計	4,203	4,193	-10

主な増減要因

流動資産	増収に伴う売上債権の増加	+332	流動負債	返済による借入金の減少	-145
	現預金の減少	-277		増益による未払法人税等の増加	+26
	原材料及び貯蔵品の増加	+98		仕入増による買掛金の増加	+16
固定資産	償却進行による有形固定資産の減少	-173	純資産	純利益計上による利益剰余金の増加	+67
				新株発行による資本金等の増加	+16

財政状態の概要(キャッシュ・フロー)

単位：百万円

	14.1期
営業活動による キャッシュ・フロー	-112
投資活動による キャッシュ・フロー	-26
財務活動による キャッシュ・フロー	-139
現金及び現金同等物の 増減額	-277
現金及び現金同等物の 期末残高	401

CFの状況

営業CF

税前純利益計上	+97
減価償却費計上	+251
売上債権の増加	-332
たな卸資産の増加	-143

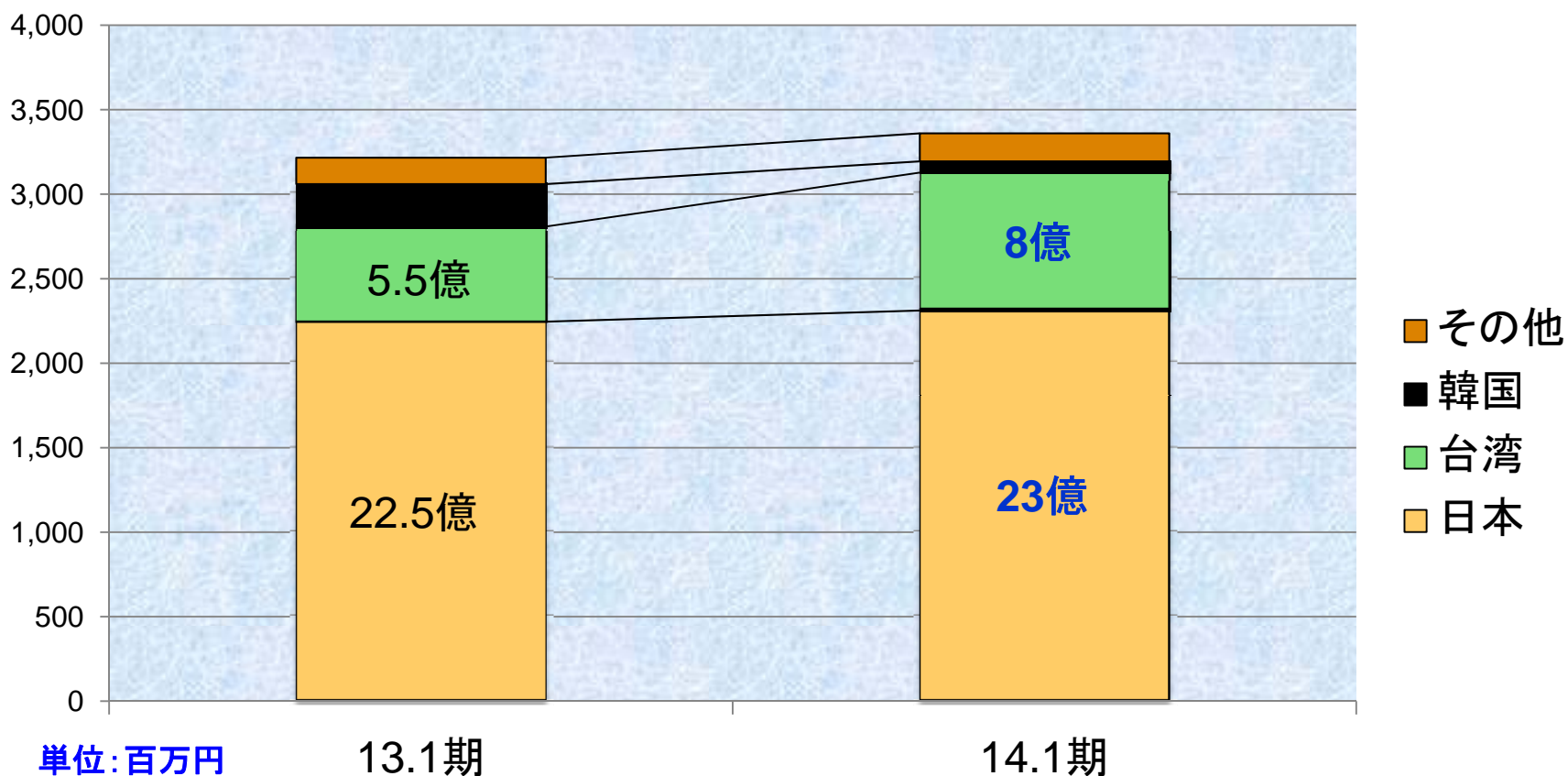
投資CF

有形固定資産の取得	-91
関係会社清算による収入	+67

財務CF

借入金調達・返済	-148
株式の発行による収入	+16

売上分析(ユーザー地域別)



単位: 百万円

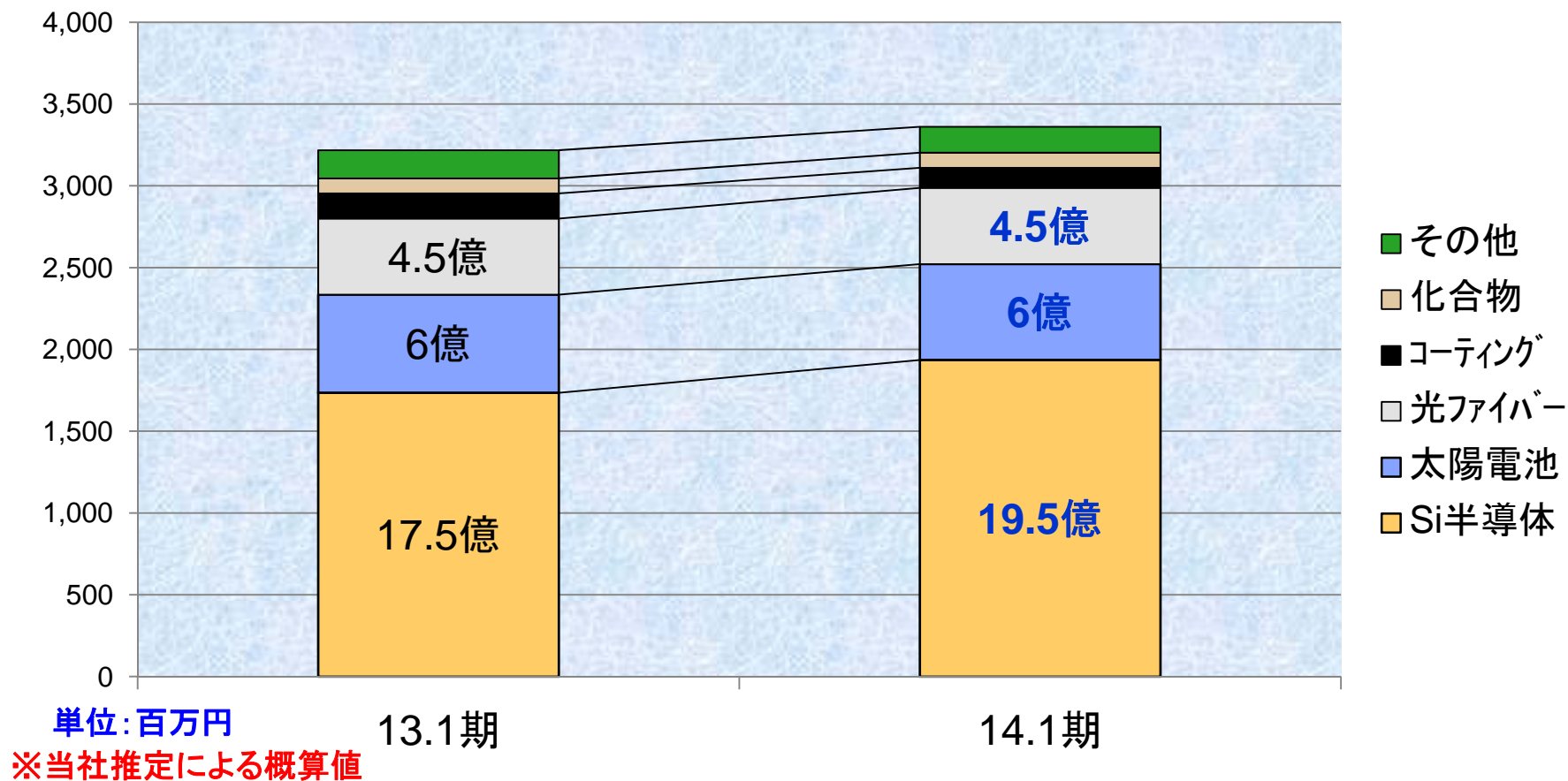
13.1期

14.1期

※当社推定による概算値

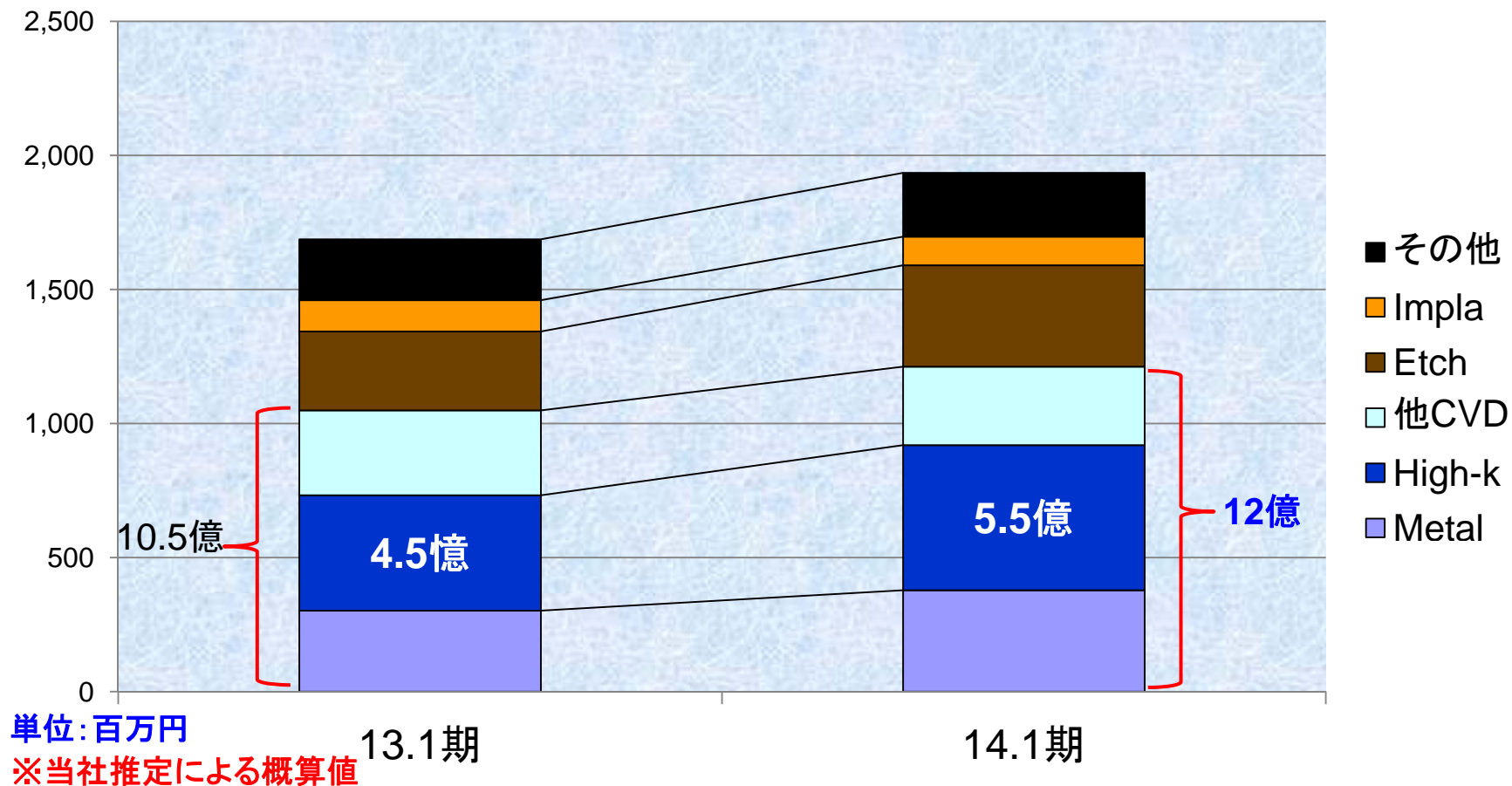
！ 日本・台湾向け売上の回復
！ 韓国・中国向け売上は伸び悩み

売上分析(製品用途別)



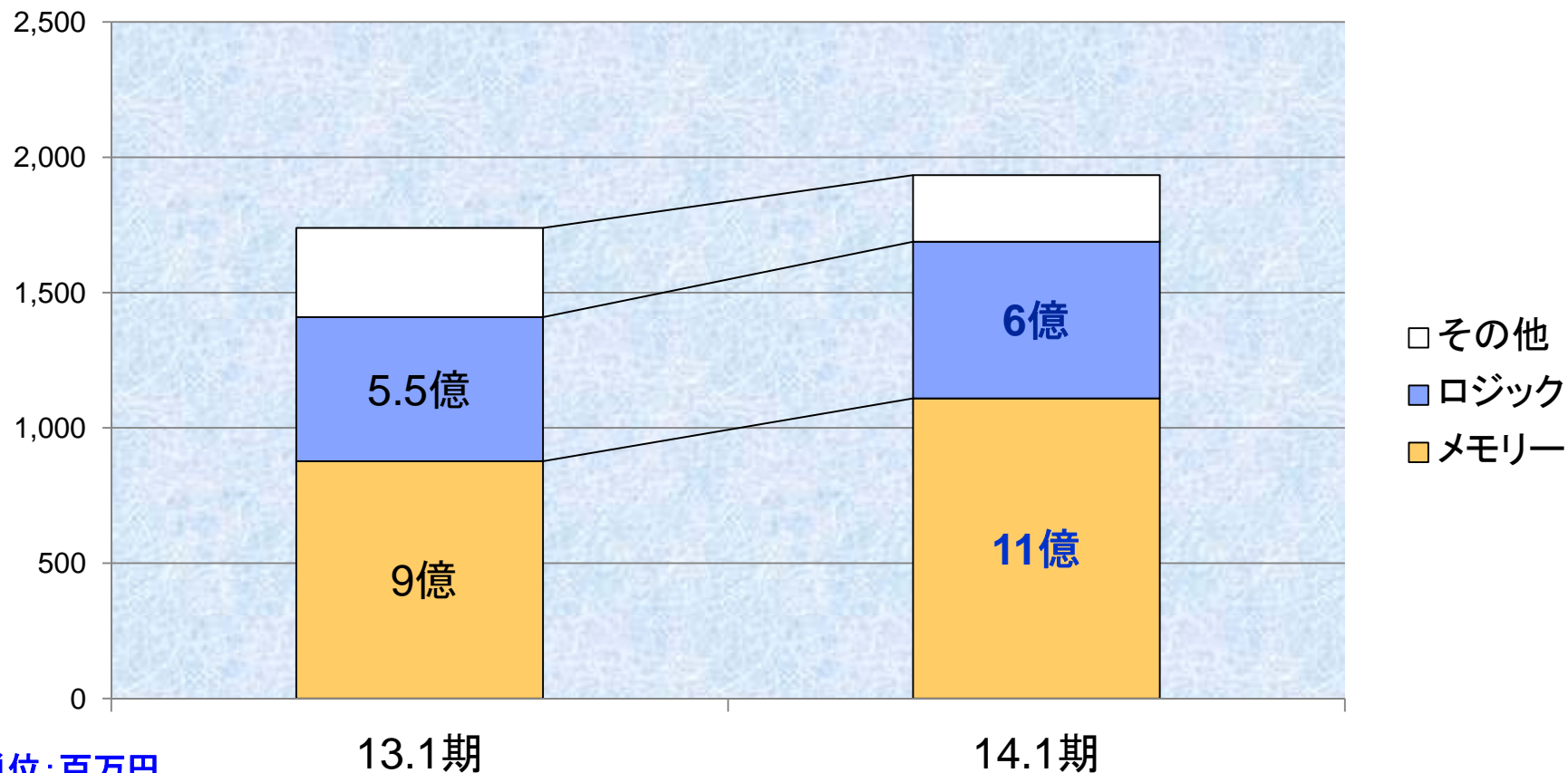
！ Si半導体向け材料の回復
！ 太陽電池向け材料他はほぼ横ばい

売上分析(Si半導体)



！ CVD系材料が半導体向け材料売上増の要因に

売上分析(半導体向け先別)



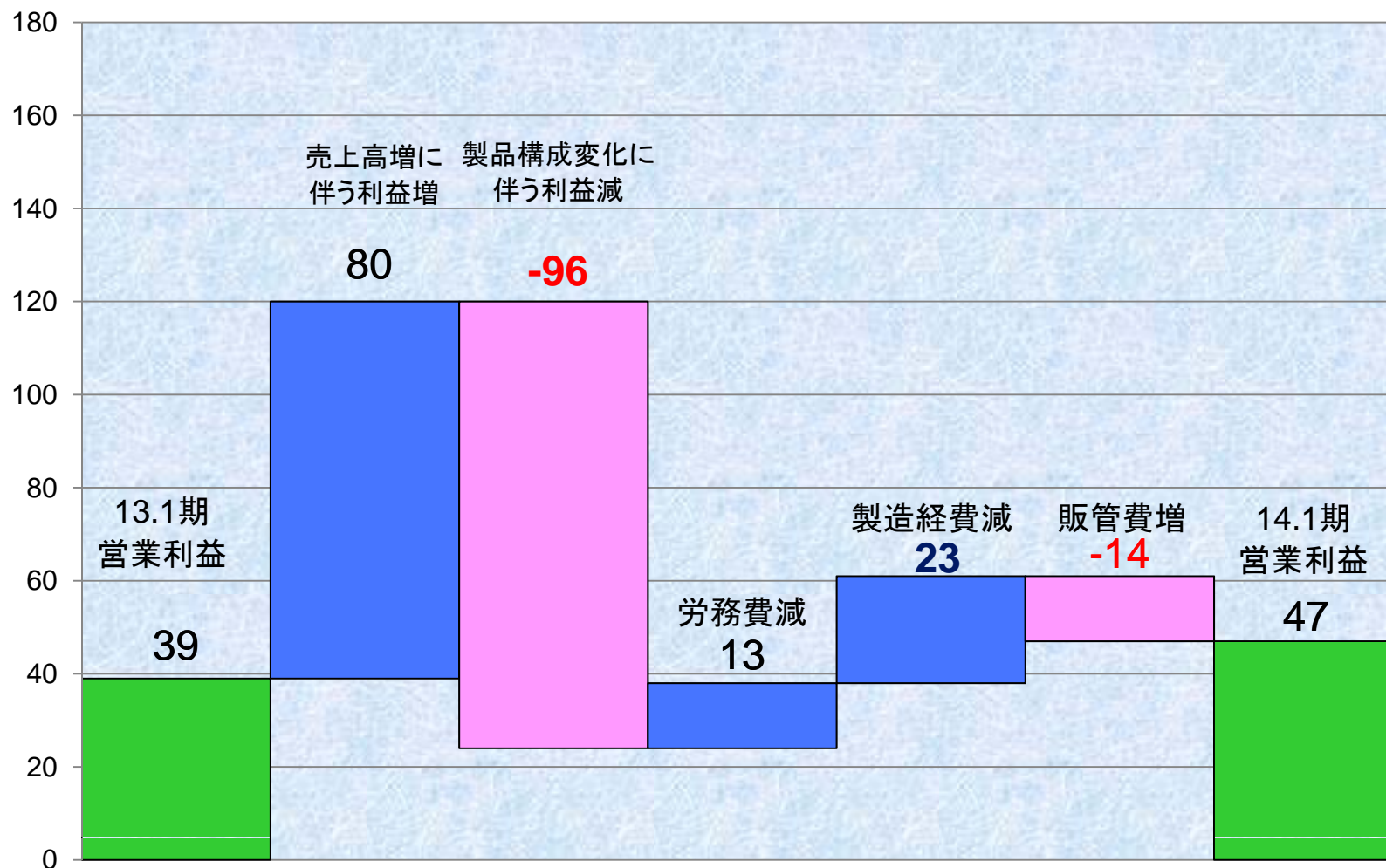
単位:百万円

※当社推定による概算値

！主にメモリー向け出荷の回復

2014年1月期営業利益増減要因

単位：百万円



2. 2015年1月期業績計画

2015年1月期 通期戦略

外部環境

- 半導体は一時の調整局面から回復
- 太陽電池・光ファイバーは堅調に推移

今期の取り組み・施策

1. 売上高増加に向けての取り組み

- 半導体向け新規材料の販売拡充
- 台湾を中心とした積極的な海外展開

2. 中長期的成長に向けての社内体制構築

- 新規材料の安定供給に向けた生産体制の確立
- 積極的な設備投資

2015年1月期業績予想

単位:百万円

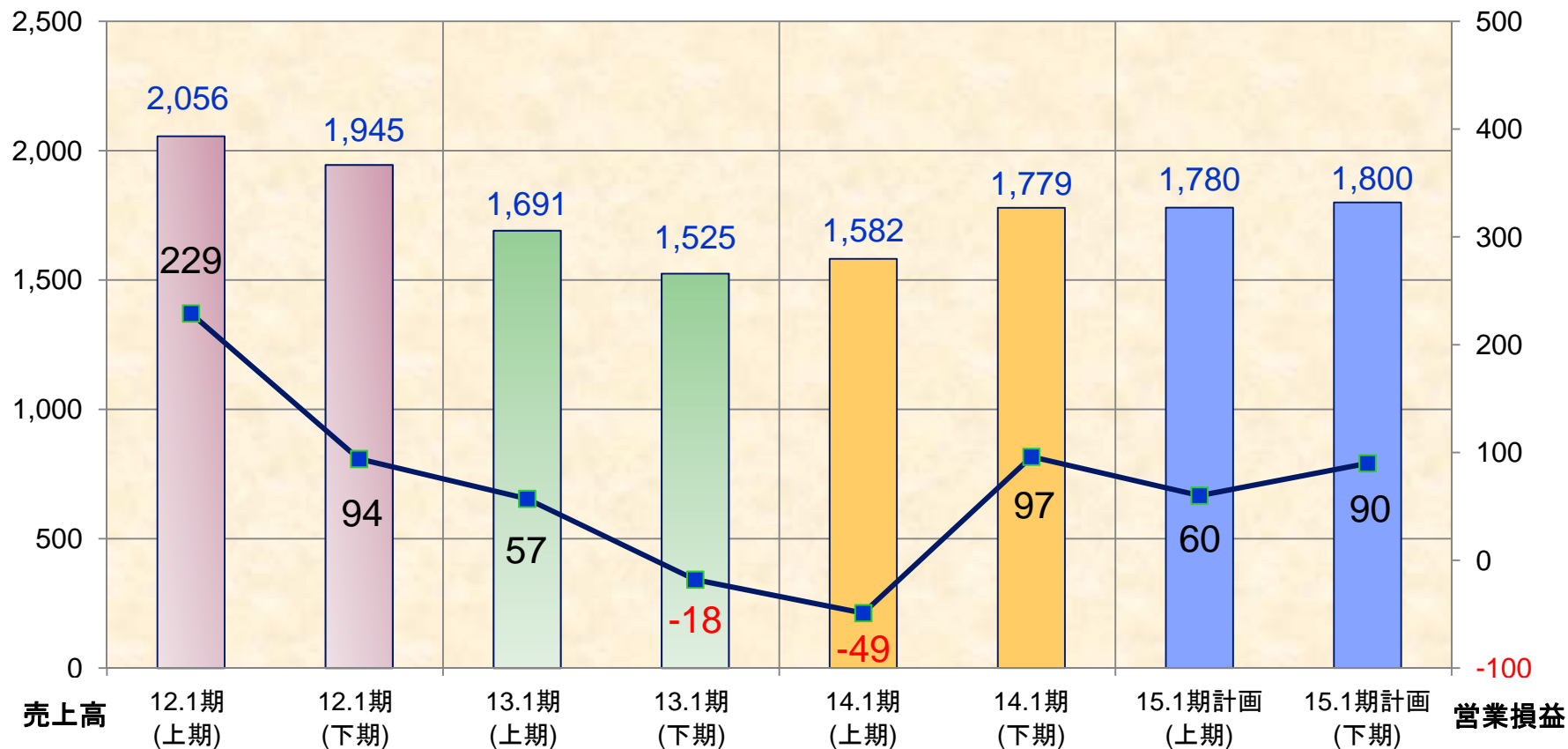
	14.1期	15.1期計画	増減率
売上高	3,361	3,580	6.5%
営業利益	47	150	217.9%
経常利益	53	135	154.7%
当期純利益	67	78	15.5%

！売上高は半導体向け材料を中心に増加の見込み

！利益面は売上の回復を受けて大幅増

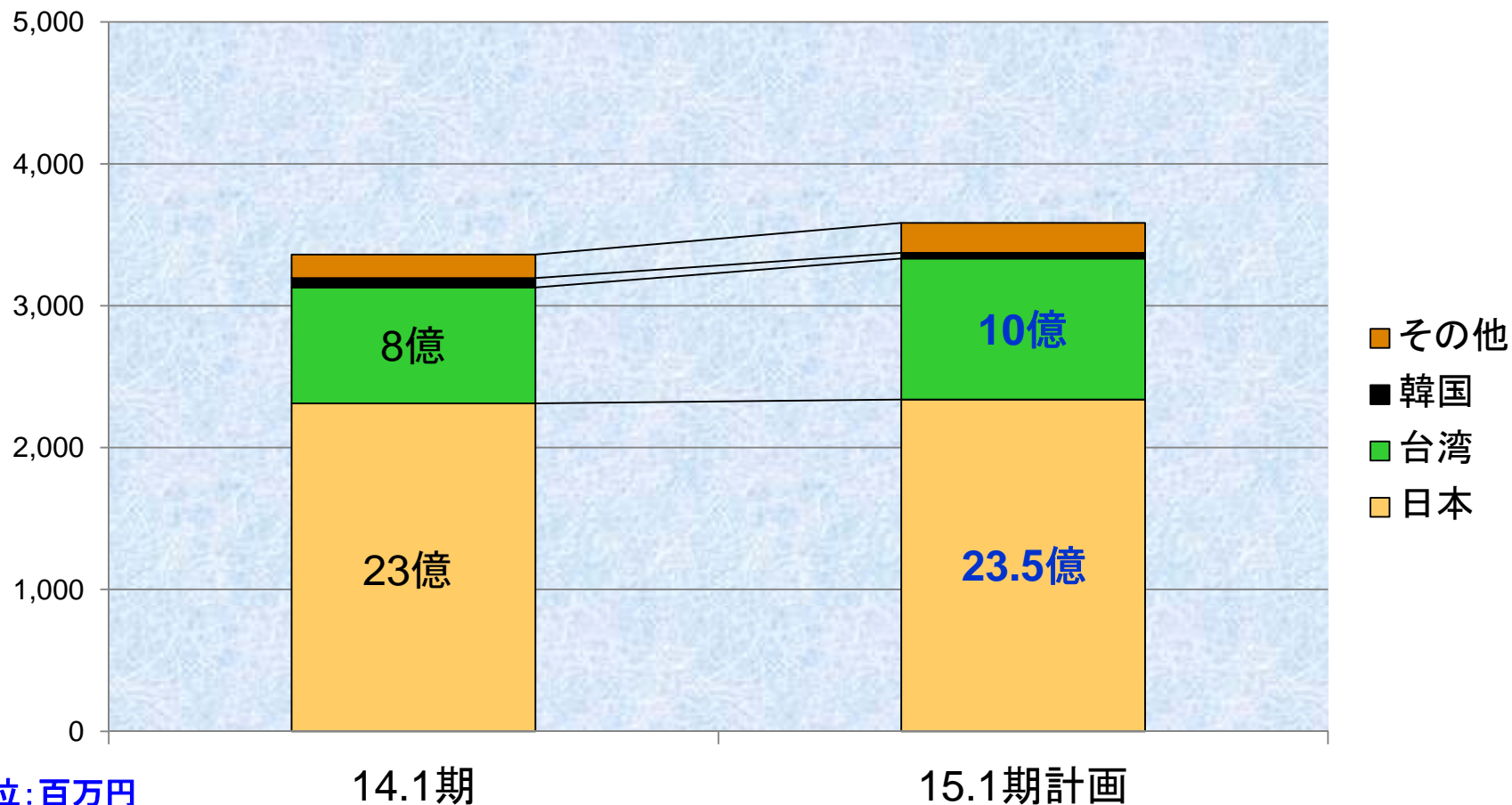
業績の推移 (半期毎)

単位: 百万円



! 15.1期は売上・利益とも回復傾向に

2015年1月期売上分析(ユーザー地域別)

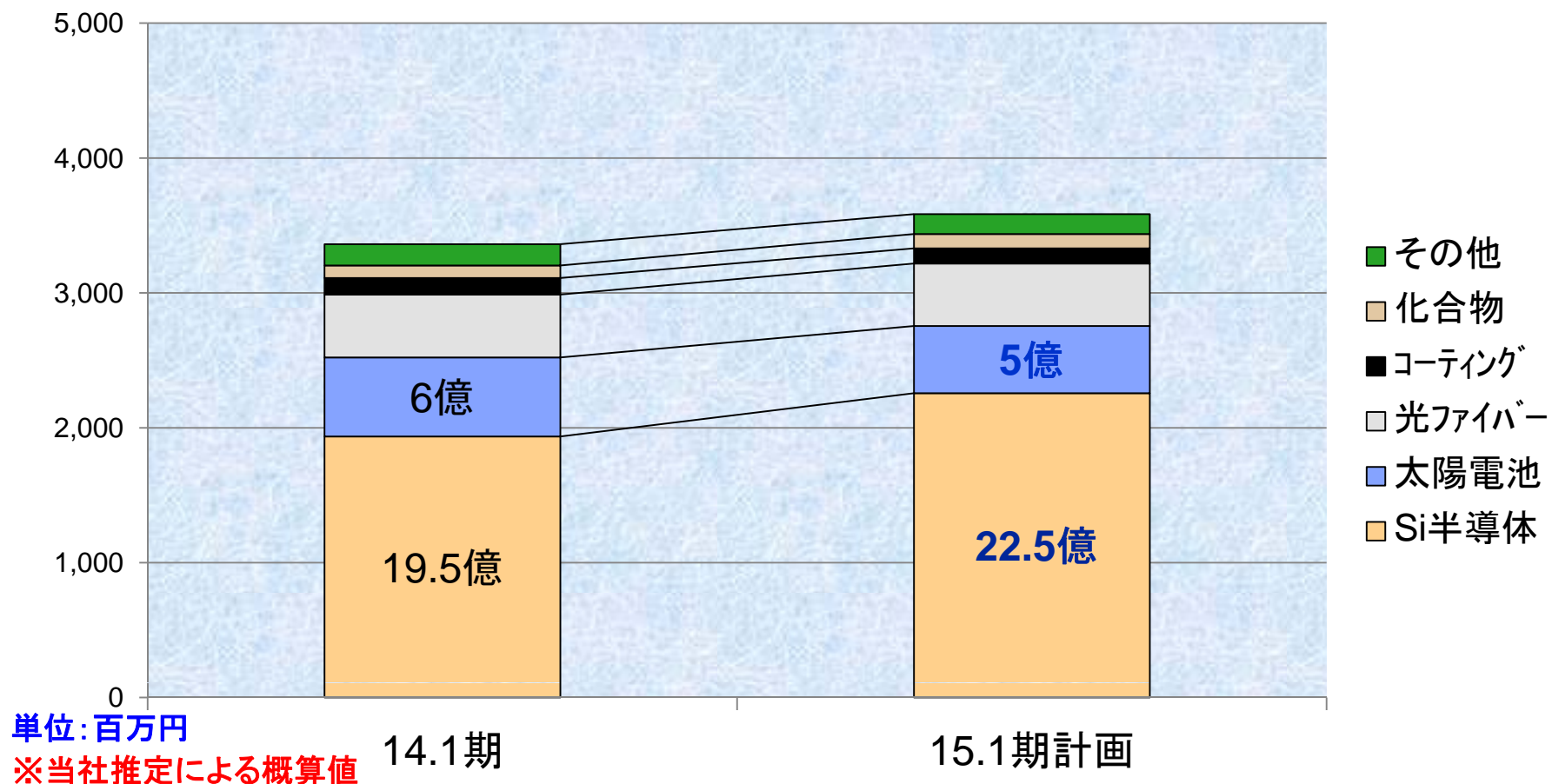


単位: 百万円

※当社推定による概算値

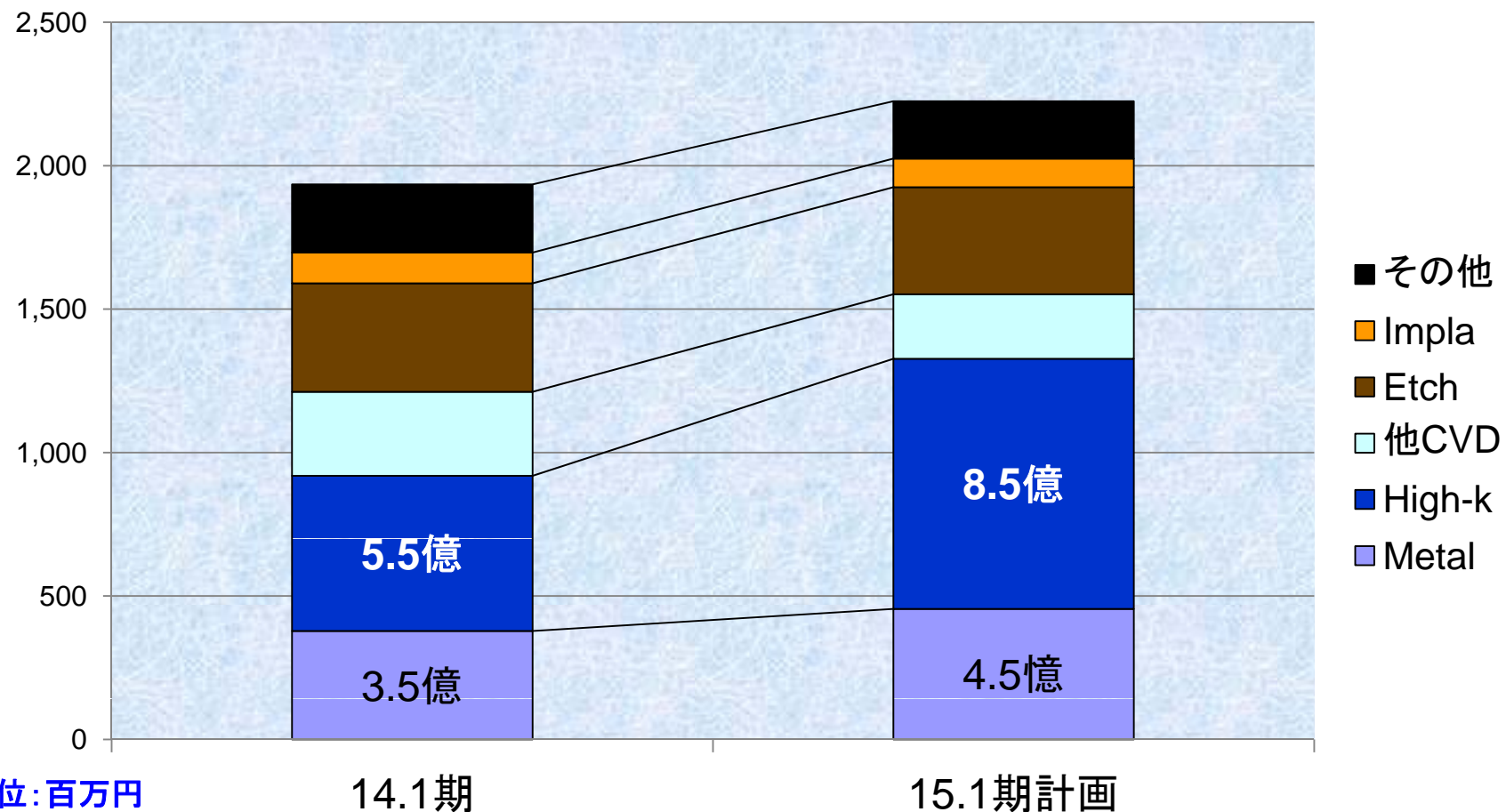
!主に台湾向け売上が成長

2015年1月期売上分析(製品用途別)



！半導体向け材料売上の成長
！太陽電池向け・光ファイバー売上は14.1期並みで推移

2015年1月期売上分析(Si半導体)

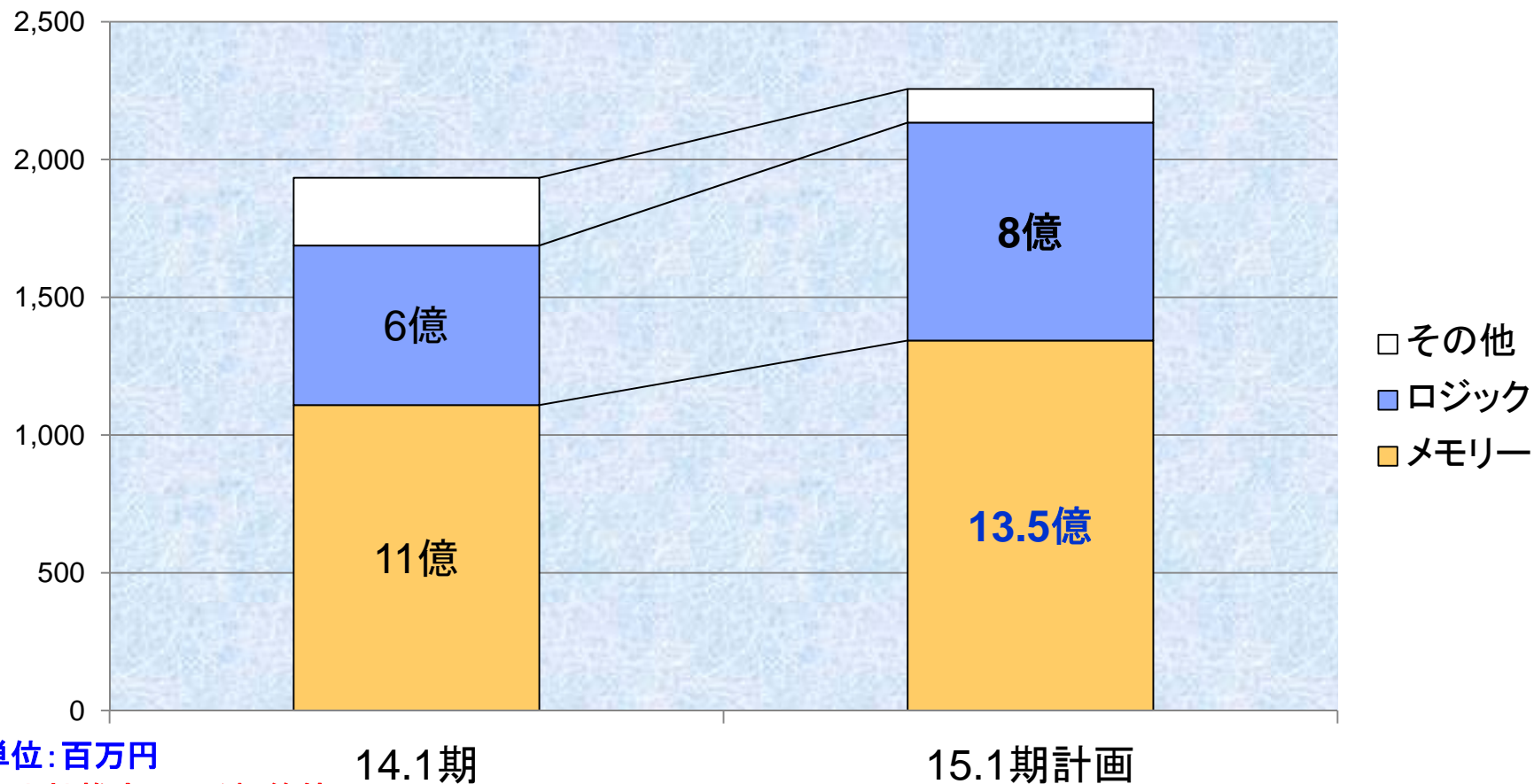


単位:百万円

※当社推定による概算値

! Metal、High-K材料の成長を見込む

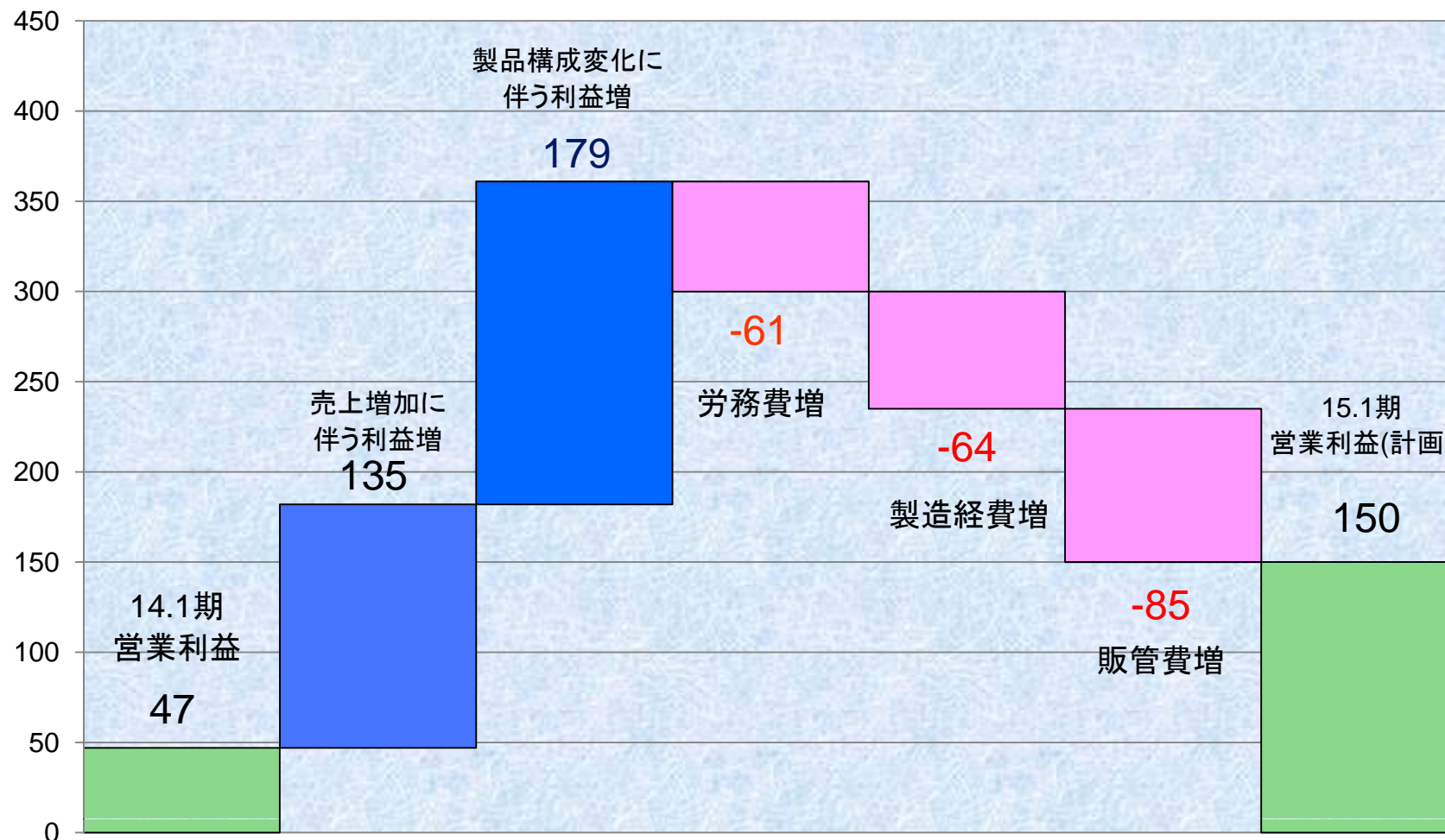
2015年1月期売上分析(半導体向け先別)



！メモリー・ロジックともに成長の見込み

2015年1月期営業利益増減要因

単位：百万円



3. 中期経営計画

中期経営計画の前提

1. 為替は98円/米ドルを中心に推移

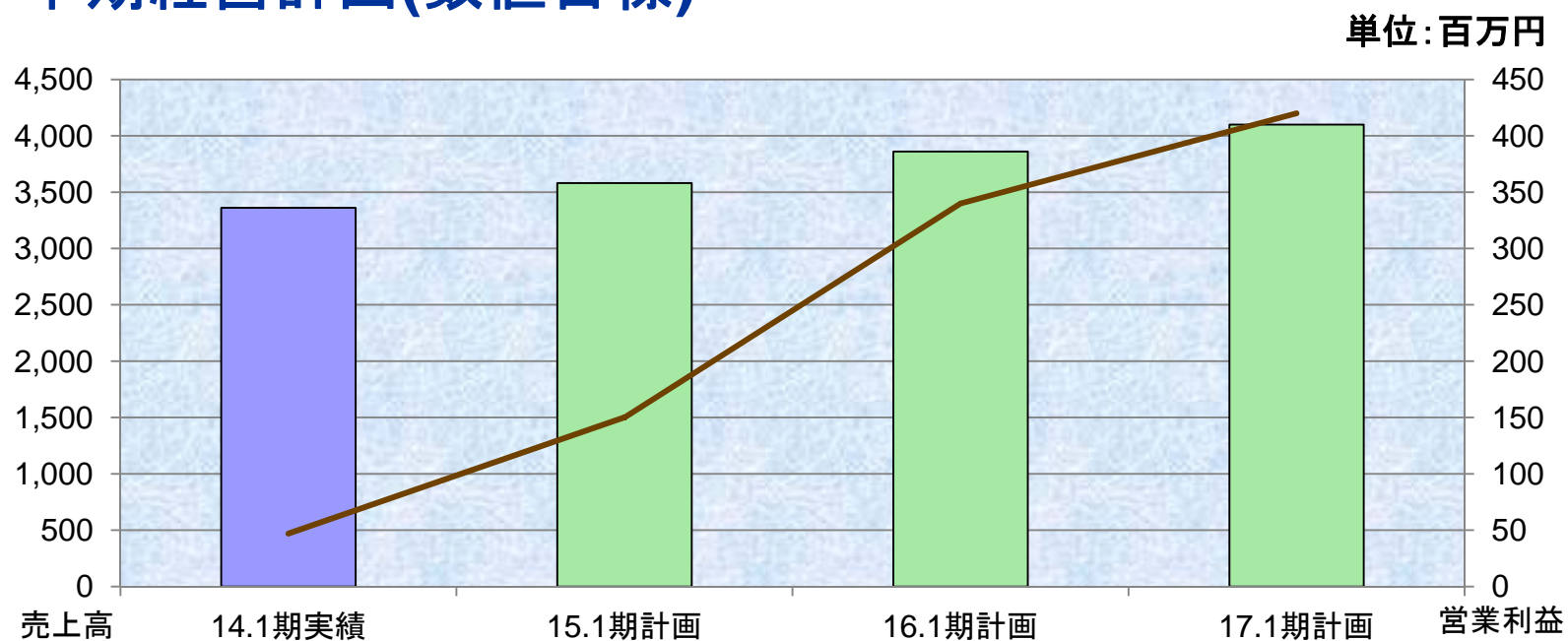
2. 予測される販売価格の変動は織り込み済み

3. 設備投資計画及び償却費推移(概算額・百万円)

	15.1期	16.1期	17.1期
投資総額	647	291	210
償却費総額	262	302	310

4. 増員計画 各期とも数名程度の増員を見込む

中期経営計画(数値目標)

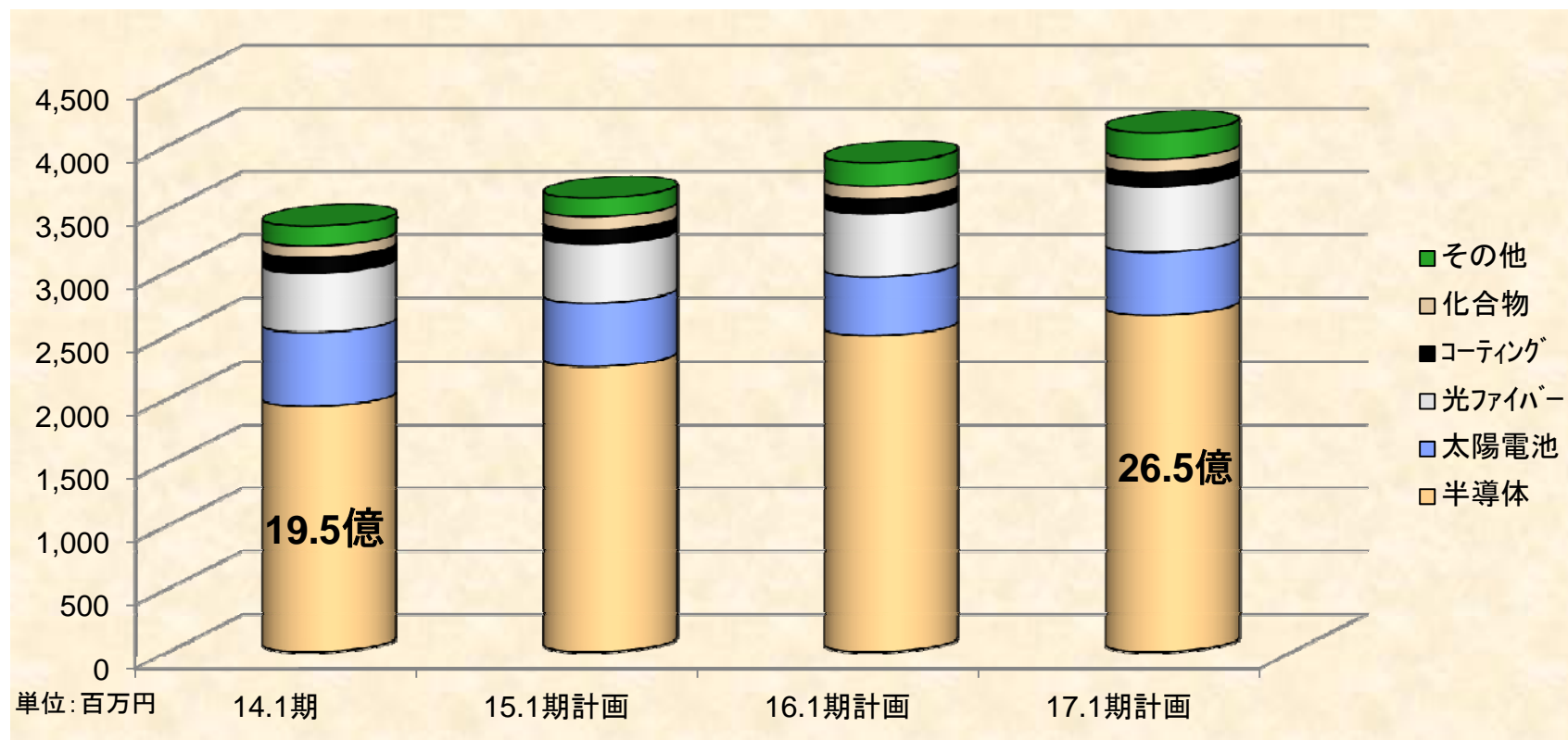


	14.1期実績	15.1期計画	16.1期計画	17.1期計画
売上高	3,361	3,580	3,860	4,100
営業利益	47	150	340	420
経常利益	53	135	320	400
純利益	67	78	200	250

中期経営計画重点戦略：製品戦略

新規半導体向け材料の拡販に注力

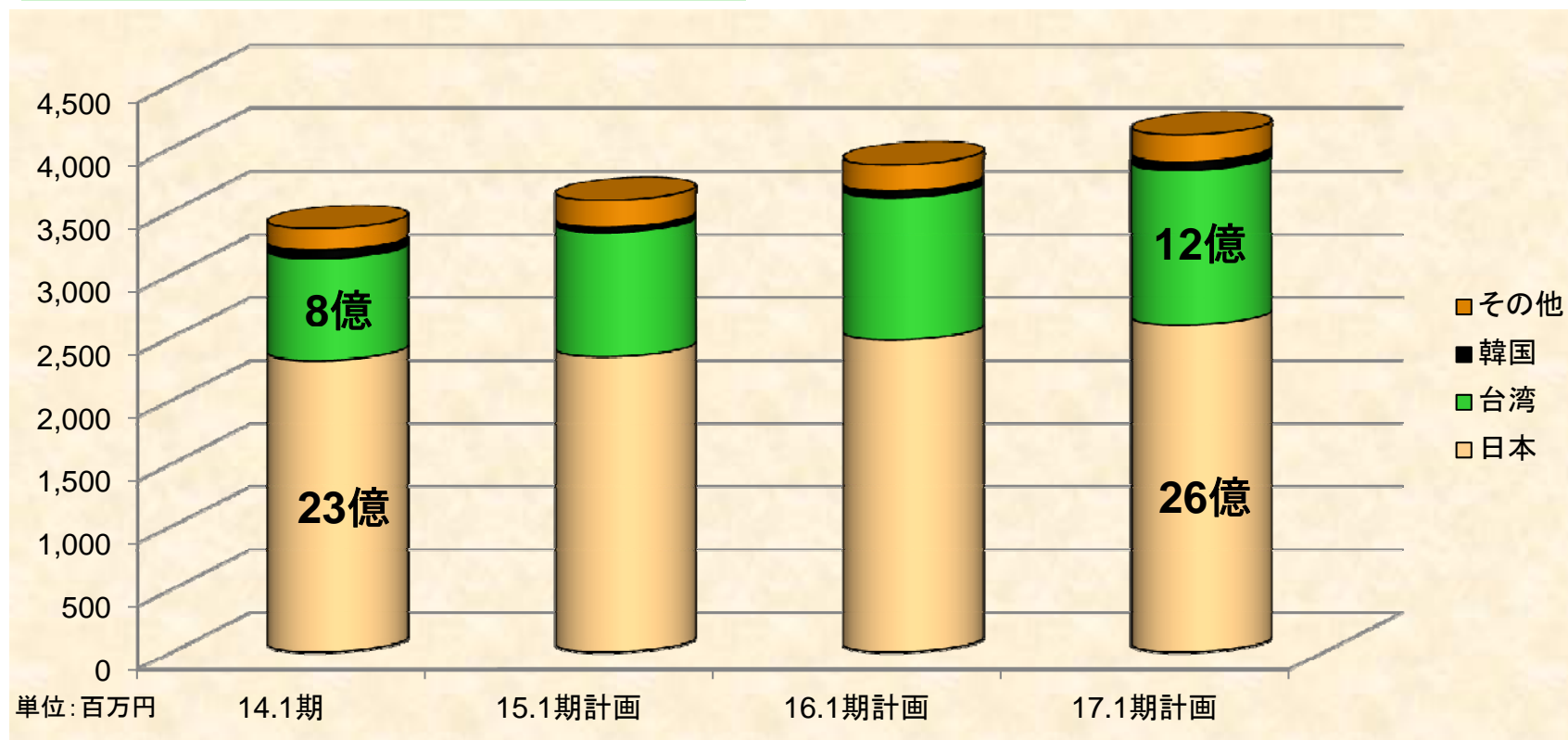
中期販売計画(製品用途別)



中期経営計画重点戦略:地域戦略

主力の国内・台湾中心に販売を拡大

中期販売計画(地域別)



中期経営計画：中長期的な成長に向けての体制構築

1.生産・研究開発体制の効率化

➤ 国内外を問わない社外との連携強化

➤ 迅速な開発体制の確立及び量産への早期移行

2.顧客要求に迅速に応えるための体制見直し

➤ 各地域におけるマーケティング体制の強化

➤ 海外拠点網の整備及び強化

この資料に掲載しております当社の計画及び業績の見通し、戦略などは発表日時点において把握できる情報から得られた当社の経営判断に基づいております。
あくまでも将来の予測であり、様々なリスクや不確定要素により、実際の業績とは大きく異なる可能性がございますことをあらかじめご承知おきくださいますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先 : homepageinfo2@trichemical.com